



English Boot Camp

～たった2日間で喋れるを約束～

2018年10月5日

イングリッシュブートキャンプ株式会社

報道関係者各位

日本とドイツではかなり違う！？

本場ドイツの「オクトーバーフェスト」の楽しみ方

～発祥の国 ドイツ出身講師インタビュー記事を公開～

短期集中英会話合宿を企画・運営するイングリッシュブートキャンプ株式会社(本社:東京都世田谷区、代表:児玉 教仁)は、2018年10月4日(木)に、発祥の国ドイツ出身の講師が語る本場のオクトーバーフェスト楽しみ方について、インタビュー記事を公開しました。



ドイツ出身講師のルーカス

イングリッシュブートキャンプでは、英語を母語とする講師はもちろんのこと、英語を母国語とせず、第二言語として習得したインストラクターも所属しています。それは、以下の理由によるものです

1_グローバル環境で使える英語を習得することがメインであるため、多様なバックグラウンドを持った講師とのコミュニケーションが有効

2_第二言語として英語を習得した講師であれば、自身が英語を学んだプロセスも含めて生徒をコーチングできる

今回はイングリッシュブートキャンプの講師陣の中で、ドイツ出身のルーカス先生に本場ドイツの「オクトーバーフェスト」についてインタビューしました。

Q. オクトーバーフェストとはどのようなお祭りですか？

オクトーバーフェストはバイエルンの伝統的なお祭りです。バイエルンはドイツの南部にありウィートビールやヴァイツエンビールのような伝統的な特別な種類のビールがあります。毎年9月中下旬から10月の始めまでオクトーバーフェストというお祭りが開かれ、膨大な量のビールが消費されます。



Q. オクトーバーフェストのお祭りで一番有名な場所はどこですか？

テレージエンヴィーゼという大きな公園でいつも開かれます。そこはミュンヘン市内中心部にあり、会場には非常に大きなテントがいくつも張られます。何百人も収容できる大きなテントです。それぞれのテントには各ビール醸造会社が入っています。規模としては、その公園のオクトーバーフェストが一番有名です。

Q. どのようにオクトーバーフェストを楽しみますか？

おすすめはできるだけ朝早く行くことです。少なくとも朝9時か10時に着くようにします。なぜなら、テントの中に良い席を確保するためです。テントの中に入れないとビールを提供してくれません。テントの外にいる人はビールを注文することが難しいです。朝早く行ってテントの中の良い場所を確保したほうが良いです。



Q. オクトーバーフェストでの思い出は？

2年前にもドイツで親しい友人と行きました。3日間滞在して毎日別のテントでビールを楽しみました。一番好きなビールテントは「シュパーテンビール」です。もちろん味はいつもおいしいですし、そのテントの雰囲気が活気に溢れているので個人的にとても好きです。多くの若者がテーブルの上で踊ったりしています。最高に良い思い出になりました。

Q. オクトーバーフェストで飲むお勧めのビールは何ですか？

ドイツ人一人ひとり、特にバイエルンの人はそれぞれ好みのビールがありますので、一概には言えません。私が好きな「アウグスビール」はとてもおいしいですし、テント内の雰囲気もとてもいいです。注意しておきたいのは、違うビールを飲もうと思ったら別のテントに行かなくてはなりません。そして、テントによって雰囲気がかなり違います。あるテントはエキサイティングでパーティーの雰囲気ですし、あるテントはもっと伝統的な雰囲気でゆったりと過ごすのであれば「シュバーテン」、ゆっくりと味わうのであれば「アウグスビール」をお勧めします。



さらにウェブサイトでは

・なぜオクトーバーフェストでは歌うのですか？ “AIN PROJEKT”的歌詞の意味は？

・どうして女性はオクトーバーフェストでドレスを着るのですか？

・オクトーバーフェストで知っておくべき便利なドイツ語はなんですか？

などの質問についてや、『国内で楽しめるオクトーバーフェスト』などの情報を掲載しています。

記事の URL は以下の通りです

<https://english-bootcamp.com/oktoberfest/>

イングリッシュブートキャンプとは

「イングリッシュブートキャンプ」は 30~40 代のビジネスパーソンを中心に支持を集める短期集中英会話プログラムです。グローバル社会の中で、英語と触れる機会はますます増え、突然上司が外国人になることも想定される昨今、英語教育の中でも英会話能力の需要は高まる一方です。同プログラムは、“たった 2 日間で英語が喋れる”を約束し、これまで 6 年で約 3,500 人の受講生がその効果を体験しています。同プログラムの特徴は以下の通りです。



■2 日間(20 時間)の攻めるトレーニングを徹底して実践

多くの日本人は、これまで英単語や文法など、暗記が中心の英語学習に注力してきました。しかし、これではなかなか喋れるようになりません。しかし、日本の高校を卒業していれば、英会話に対応できるだけの知識は十分に蓄えられています。すでに蓄えられた知識をフル活用して、英語で十分にやりとりできる感覚を身に付けます。受講生からは、「生まれて初めて自分が英語を喋れると実感しました」「誰でも英語を話せると自信を持つべき」との声が寄せられています。

■“セカンドベストイングリッシュ”で「自分の言いたいことを英語で瞬時に話す」

独自のカードゲームやビデオ教材を用いて少しずつ、英語が口について出てくる感覚を養います。自分のメッセージが伝わりやすい「不正確な英語だがたくさん話す=セカンドベストイングリッシュ」を徹底的に鍛えるプログラムです。

■受講生の 9 割以上がビジネスパーソン

総合商社の人材育成部門と共同開発したプログラムは、“実際のビジネスシーンで使える英会話力” “実践で役立つ英会話力”を徹底的に追及しています。これまで個々が培ってきた英語のスキルを“英語を喋る”に結び付けて、成果を出します。実際の受講生には、海外出張や転勤が迫っている人や、仕事で英会話を必要としている人も多くいます。一方で、高校卒業程度、あるいは TOEIC350 程度以上の英語力があれば、どのレベルの方でも受講頂けるプログラムです。

【「イングリッシュブートキャンプ」プログラム概要】

コース名： 短期集中 2 日間コース(20 時間レッスン)

開催場所： 【東京】イングリッシュブートキャンプニ子玉川ベース（二子玉川駅徒歩 5 分）
東京都世田谷区玉川 3 丁目 21-1 アーバンコート玉川 3F
【大阪】TKP 新大阪ビジネスセンター（新大阪駅徒歩 5 分）
大阪府大阪市淀川区西中島 5-13-9

受講料： 98,000 円（平日割の場合 95,000 円）※税別

お申込み： ウェブサイト(<https://english-bootcamp.com/>)スケジュール予約からお申込みください

日程： 2日間 【1 日目】9:20～21:30 【2 日目】9:30～18:15

食事： 3食(1 日目昼食・夕食／2 日目昼食付)

交通費・宿泊費：自己負担(ご自宅から通われるか、ご自身でホテル等のご手配をお願いします)

対象・定員： 18 歳以上 18 名

特徴： たった2日間(20 時間)で英語が喋れるようになる
TOEIC300～900 まで、どのレベルの方でも受講頂ける徹底的なサポート
コミュニケーションが得意でない方でも堂々と喋れる国際派へと変化
総合商社人材育成部門と共同開発した「実践」を想定したプログラム
ご満足いただけなければ全額返金保証(一部条件あり)

【会社概要】

社名： イングリッシュブートキャンプ株式会社

代表： 代表取締役社長 児玉 教仁(コダマ ノリヒト)

本社： 東京都世田谷区玉川 3 丁目 21-1 アーバンコート玉川 4F
TEL.03-5797-9801(平日 10:00～18:00 ※月曜定休)

URL：<https://english-bootcamp.com/>

設立： 2018 年 5 月 16 日

「イングリッシュブートキャンプ」は 2012 年に親会社であるグローバルアストロライズ株式会社が企画・運営をスタートさせました。事業の拡大により事業を法人化し、2018 年 5 月よりイングリッシュブートキャンプ株式会社が企画・運営しています。

事業内容： 超短期間英会話プログラム「イングリッシュブートキャンプ」企画・運営
人材開発ソリューション
デジタル教育ソリューション

＜報道関係者からの問い合わせ先＞

イングリッシュブートキャンプ 広報事務局

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 E-mail:pr@netamoto.co.jp

担当:小林／若杉 (携帯:080-3498-2239)